

令和7年度手づくり紙芝居コンクール
【実演部門】

上演順	作品名	氏名(敬称略)	作品PR
1	四万十町の介護の今昔を語る 紙芝居	松井 豊美	脳梗塞を罹った後も幸い軽いマヒが残るていどで入院前と変わらずひとりの自宅での生活を3年間続けた姑を近隣に住む3男夫婦が見守りから介護へとみていく中での葛藤と本当に必要な事は何かを問う実話体験紙芝居です。
2	しゅんくんとサリー	うーたん	しゅんくんとジンベエザメの“サリー”の冒険を通して海洋ごみ問題を身近に考えることができる物語です。しゅんくんと一緒に楽しい旅へ出かけませんか？ボンボヤージュ！
3	夜なきうどん	石丸雄三	土佐の昔ばなしからです。作成でのポイントは「高知の方言」「短い文言」「最後の場面の、ためぎの親子を思う気持ち」でしょうか。枚数12枚、上演約6分です。
4	ぎゅうにゅうやのモーさん	ふくもと てんだい 広島県立呉宮原高等学校 2年	町一番の早起き、牛乳屋のモーさんが配達にいかうとしたら、迷子のこねこと出会います。こねこのお家を探すため、町中をまわるモーさん。お家はみつかるのでしょうか？牛乳のことがよくわかる食育紙芝居です。
5	滝山騒動	都築 積代	史跡本山一揆について、現在その謂れを知る人が少なく、多くの地元住民に知っていてほしい。紙芝居ならわかり易く又、後々までも読み継がれて行く事を期待し、その一観として“滝山騒動”を作成しました。
6	お四国参り 珍道中	田村 ちえみ	方言はそのところの言葉です。方言を使って話ではできないか…と。四国には八十八カ所霊場があり、全国から来られたお遍路さんを主役に、地元の方言を絡めて、面白くつくりました。
7	パトリックサンタ	小林 稜平	去年のクリスマスに、いもうとと3才の双子のいここによむためにつくりました。パトリックが大好きな気持ちと、クリスマスのわくわくする気持ちをこめました。

休憩

8	ムカデのムカちゃん	くぼうち かのん	いつ地震がおきてくるのかわからない近年。子供達に希望を与えるロボットを描きたかった。ムカデの弱足の100本の足が子供達を救うというところが、ポイントです。
9	鬼が落ちた日	やすしたぬき	91歳になる私の父が、ときどき控えめに語る戦争体験。父親のそんな戦争の記憶を、私だけのものにしてはいけないのではないかとの思いで制作しました。初めて作った狸話以外の紙芝居です。
10	イエローサブマリン2 「バックインザ USA 宇佐」	文:やないつよし 絵:こみやまあきこ	シリーズ2作目。伝説のロックバンド「ザビートルズ」が神話の国宇佐に現れる。そのころ宇佐の国は異常気象が続き人々は困っていた。ビートルズの歌は宇佐を救えるのか。新たに登場する「におう」とは何ものなのか。
11	やたがらす	平松 秀夫	おばあちゃんのお見舞にみんなで出かけました。途中で熊野本宮大社にお参りして、やたがらすのお守りを買って、おばあちゃんの首にかけました。その結果はおたのしみに。
12	おねぼうなめんどりさん	福本 恵子	朝なのにおねぼうなめんどりさん。たまごを生んだり、あたためたりと大忙しです。無事にひよこは生まれるのかな？観客と一緒に、めんどりさんに声かけたり、手を叩いたり一緒に楽しむ「参加型紙芝居」です。
13	頭のない お地蔵さま	渡辺 久己	2020年、熊本県の坂本村でおきた水害での実話をもとにつくった昔話です。水害の恐ろしさ、そして、独自の文化でお地蔵さまと村人のつながりをかきました。

令和7年度手づくり紙芝居コンクール
【動画部門】

No	作品名	氏名(敬称略)	作品PR
1	遊園地 楽しいな	長沢小学校 伊藤 琴音	私は、自分が好きな動物がたくさん登場するお話を作りたいと思いました。文章を何度も書き直したり、読む練習をたくさんして、やっと完成しました。すごく気に入っている紙芝居です。
2	本川のももたろう 本川の森の仲間たち	長沢小学校 てばこんと本川の子どもたち	私たちは、いの町本川地区に住んでいます。去年5・6年生で長沢小学校の守り神「てばこん」を考えました。話の中に、「てばこん」や本川の動物、食べ物がいっぱい出てきます。本川のことを少しでも伝えたいです。
3	あぶなかったね、ちいちゃん！	奥松 千恵子	若い頃、実際に起こったことを題材にして紙芝居を作ってみました。手作り紙芝居のことを勉強したわけでは無いので、自己流です。このコンクールに応募させていただいた事をきっかけとして作り続けたいと思います。
4	もち太の大ジャンプ	繁信 裕輔	2人の息子を中心に家族全員、餅が大好きです。のびた餅がジャンプする、もち太のお話は家族で餅を食べているときに生まれました。今では餅を食べていないときも「もち太みたいやね」ともちきりです。
5	ゆうきの未来 ～ゆうきが太鼓をたたくまで～	紙芝居で伝え隊	19歳で入所施設から地域のグループホームに出てきたゆうきのお話です。「なぜジャンパーが減るの?」という疑問をヘルパーさんに投げかけます。なぜゆうきさんはそんな疑問をもったのでしょうか?その答えは…?
6	ぼくのようかい物語	キャバツが描けない私たち	みんなが、心のどこかで思ったことがあるであろうマイナスな気持ちに妖怪たちが寄ってくるかも。今日とはある幼稚園生の1日をのぞいてみましょう。
7	ぼくもしゃべりたい	ぼくしゃべり制作委員会 (青森県立田名部高等学校)	喋ることが苦手なとらをが、クラスでのある出来事をきっかけに喋りたいと思うようになり、先生と一緒に喋ることを頑張る、成長物語です。とらをの豊かな表情やひつじのメル先生の優しい問いかけにご注目ください!
8	ほんの少しの勇氣	田名部高校Lチーム	とても臆病な性格の子熊が大切な友達である猫のために奮闘する物語です。子熊に感情移入できるように工夫して声を当てました。勇気を振り絞った小熊の行動に注目してみてください。
9	小鳥として生まれてきたわけは	田名部高校Lチーム	ある疑問の答えを探しに旅に出た小鳥が、多くの人と出会い、美しい景色を巡った先で旅に終止符を打ったさまを、登場人物達に感情移入して演じました。ぜひ、小鳥の行く末に期待してください。
10	虹色の花と本物の宝物	田名部高校 ラウエ斑点	この作品は、誰もが子どもの頃に夢に見たであろう冒険の物語。子どもの頃、未知の世界にフクワクしていた気持ちを蘇らせませす。果たして、困難を乗り越えて本物の宝物を見つけることはできるのか。さあ、旅に出よう!